



ごあいさつ



ごあいさつ

長野県松本文化会館
ホールマネージャー 田中 大蔵

本日は、SK松本ジュニア合唱団 2006X'mas
コンサートが盛大に開催されますことを心よりお
慶び申し上げます。

歌は人のこころをうるおすものです。こころを
閉ざしてしまっただけの子供が歌い始めて本来の明る
さを取り戻すように、「てるてるぼうず」さえ知ら
なかった子供たちが親子で一緒に歌って絆を深
めるように、SK松本ジュニア合唱団団員や卒団
した人たちの暮らしに歌があるように——歌に
よって人生が豊かになります。

厳しい練習を長い間見守っていると、本当の
目的は未来を担う子供たちにうたう喜びを、また
歌を通じたやさしさを伝えることだとひしひしと感
じてきます。

私たち会館職員は、一人でも多くの子供たち
が歌との出会いにより音楽の世界が広がるよう
SK松本ジュニア合唱団が育ってゆけばと願って
おります。

観客の皆様にはどうか子供たちをあたたく
見守り、惜しみない応援をお願い申し上げます。



ごあいさつ

SK松本ジュニア合唱団 団長 芦田 勝弘

本日は年末を迎え何かとお忙しい中、SK松本
ジュニア合唱団のクリスマスコンサートに御来場
頂きまして誠にありがとうございます。

松本市から発信する世界の音楽、サイトウキ
ネンフェスティバル（SKF）を誇りに、SKの文字
を冠した本合唱団は小学校2年生から高校3年生
まで約90名の仲間が地域を越えて集まり練習を
重ねています。

子ども達には素晴らしい音楽を作り上げる感
動を通して、豊かな感性を育み、伸び伸びと育っ
て欲しいと心から願っています。また、日頃の活
動を通して音楽だけでなく生きる力やおもいやる
心を育てて欲しいと考えています。SK松本ジュ
ニア合唱団ではそうした思いから、子どもだけで
なく保護者も一緒に関わり、楽しみながら、共に
育つような合唱団を目指しています。

今年もスプリングコンサート&卒団式、長野県
少年少女合唱祭、「お城 de ハーモニー」など
への出演、蟻ヶ崎高校吹奏楽クラブとの共演、
白馬での合宿とさまざまな事業がありましたが、
なかでも初めての取り組みとなった「OB・OG
コンサート」での卒団生との共演は、改めてSK
で歌う事の楽しさを実感させてくれましたし、姫
路市児童合唱団との交流は新しい経験となりました。

皆様方にはこれからもSK松本ジュニア合唱団
を温かく見守り、育てて頂くことをお願い申し上
げましてご挨拶と致します。

本日のコンサートを十分にお楽しみ下さい。